
マリオブラザーズ 1話

1212

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マリオブラザーズ 1話

【Nコード】

N0967I

【作者名】

1212

【あらすじ】

マリオブラザーズが、冒険のたびへ出かける！

マリオブラザーズ

ある日、山の頂上に、マリオの家がありました。

兄思いのマリオ、留守番をよくするルイージがいました。

そうして・・・

クツパ「さっさとやれ！」

「クツパさま……」

「えらいことだ……」

カロン「うげ……」

マリオ「クッパ城だ！」

クツパ城の地図

[illegible]

[illegible]

マリオ「ぐはー」

「あ！マリオ！」

「パタパタ どうした？」

「カロン どうしたんだよ？」

「なんなの？」

マリオ「ほら、なんか、とびついてきたんだよ」

ノコノコ「えーと、どうしたかが分からなくて、具体的に言うと、

「ほら、なんかが襲ってきたり、叩いてきたり、本当に危なかったよ」

パタパタ 「そうそう」

「そうだな」

マリオ「ありがとう。お礼に、ピーチ姫のパーティに連れてあげる」

よ
└

続く。

一言

「いいね」

「パタパタ なんか襲ってきた？」

「ぐわ！」

ノコノコ・パタパタ「え？」

カロン「よくあることだ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0967i/>

マリオブラザーズ 1話

2010年10月14日14時48分発行